



伊那市 子育て支援

い〜な がるがるっ子

「移住しやすい街110」

その中で上位23自治体に
伊那市が選ばれました!
※雑誌「AERA」No.39による

2年連続

子育て世代にぴったりな田舎部門日本一

住みたい田舎ベストランキング甲信エリア1位

※1
に選ばれた伊那市の保育園での取組をシリーズで紹介します。



伊那市では、保育園にある「シンボルツリー」の観察や自然体験を通して、子供の気づきを大切にしながら、遊びの中で観察をしたり調べたりして意欲を引き出していく「がるがるっ子」の育成を進めています。

※1「田舎暮らしの本」2月号(2016・宝島社)『日本「住みたい田舎」ベストランキング!』による

おもしろがる

作ってみたがる

不思議がる

がるがるっ子
とは…?

知れたがる

チャレンジしたがる

など、意欲を持って行動できる子どものことです。

やってみたがる

エピソード

竜西保育園

「生きる力はどう育つ？」

異年齢集団で多くの人と関わり生活する保育園にはたくさんの刺激があります。子どもが様々な場面で目にする事柄は「自分もやってみたい」「できるようになりたい」という意欲につながります。挑戦する中で、思うようにいかない時やあきらめかけた時、友だちや保育士、家族からのアドバイスや声かけが励みとなって頑張れる場面がたくさんあり、できるようになった時の感動は、自分だけでなく関わってくれた周囲の人にも広がります。このすべての体験こそが『生きる力』となるのです。



M「わたしもやってみたい…でもこわいな」



M「やってみようかな」



T「わたしも最初はこわかったけど練習してたらできるようになったんだよ」

M「やったーできた！」



T「やったー良かったね」



T「大丈夫だよっかかって！」

保育士のコメント

ロープ渡りができるようになったTちゃん。自分もやってみたいMちゃん。でも怖くてロープにつかまれません。Tちゃんは励ましの声をかけました。自分ができるようになったうれしさと、自信が、友達への声掛けになったことでしょ。その励ましによって、諦めることなく挑戦を続けたMちゃん。そんな関わりが嬉しく、心の成長を感じました。



保護者からのメッセージ

お母さんより

親や姉たちのアドバイスにはなかなか素直になれない時もありますが、お友達なら遊びながら気長に誘ってくれるのでロープ渡りも挑戦することができたのだと思います。保育園でも色々なことを体験していく中で少しずつ強い心を育ててほしいと思います。また、困っているお友達にも声を掛けられるようになってくれたら嬉しいです。

お母さんより

恥ずかしがりやで友だちの輪に入るのが苦手な娘。まわりのお友達に助けてもらおうかと思っていましたが、今回は自分から声をかけて気持ちを伝えられたようで嬉しく思います。保育園に通う中で育ってきた気持ちや人とのつながりを大切にしていってほしいです。